



# 情報収集衛星に係るユーザー・ニーズを 踏まえた対応の状況について

平成27年11月

内閣衛星情報センター



# ユーザー・ニーズを踏まえた取組

情報収集衛星の開発及び運用に当たっては、情報収集衛星推進委員会及び運営委員会等の場を通じ、関係省庁と連携を図り、ニーズの把握に努めてきたところ。特に、本年3月及び6月には、機数増を含め、情報収集衛星の将来の体制について、ユーザー・ニーズ調査を実施。衛星の性能面及び運用面の多様なニーズを可能な限り早期に実現するため、次頁以降の取組を実施しているところ。

## 【「宇宙基本計画」(抜粋)】

### 4 我が国の宇宙政策に関するアプローチ

#### (2) 具体的取組

宇宙政策の目標達成に向けた宇宙プロジェクトの実施方針

#### ii) 衛星リモートセンシング

- ・情報収集衛星については、安全保障分野における活用を一層強化する観点から、自衛隊を含む関係機関の活動により直接的に寄与することを基本として、ユーザー・ニーズの反映と運用効果の検証の態勢、情報共有の在り方、情報収集衛星の抗たん性確保の在り方等について検討を行い、必要な施策を講じる。また、このような施策を実施しつつ、情報収集衛星の機能の拡充・強化や即時性・即応性の強化に向け、データ中継衛星の開発に平成27年度から着手し、先端技術等に係る研究開発に取り組み、機数増を含め、情報収集衛星の体制を継続的に強化する。(後略)



## 情報収集衛星の撮像機会及び性能の向上について

### 【ニーズ要旨】

- ・1撮像対象を日に複数回撮像してほしい。運用機数を増加してほしい。
- ・即時性を向上し、時間単位での速やかな情報提供をしてほしい。
- ・分解能の向上や、画質の改善に努めてほしい。

### 【取組の状況】

本年度より開発に着手し、平成31年度打上げ予定のデータ中継衛星の導入により、即時性の向上を図る。

また、従来の4機体制では、撮像頻度の制約等の課題があることから、撮像時間の多様化及び撮像頻度の向上のため、情報収集衛星の機数増を行う。具体的には、関心対象の発見、識別及び詳細監視のための「基幹衛星」4機(従来の4機体制に相当)に、関心対象の動的な監視のための「時間軸多様化衛星」4機及びデータ中継衛星2機を加え、合計10機の整備を目標とする。

このような方針の下、光学多様化1号機の開発に着手するための予算を平成28年度概算要求に盛り込んだところ。

さらに、情報収集衛星システムの機能・性能の抜本的向上のため、実利用を目指した重要技術の先行研究開発を拡充・強化する。平成28年度は、「光学センサの性能向上」等の4つの研究開発要素について実施する予定。



## 情報の共有

【ニーズ要旨】各種情報をセンターのデータベースとして整備し、それを各利用省庁の端末から閲覧する方式を検討してほしい。また、即時の画像の提供を要望する。

【取組の状況】センターでデータベースを構築し、各利用省庁が所掌事務に応じ、原則、すべての画像等の情報にアクセスできるようにする。次期システムにおいて実現できるよう設計を検討中。

## 緊急な場合の撮像手順の明確化

【ニーズ要旨】緊急性の高い案件では、省庁からの簡便な手続きによる撮像を可能としてほしい。

【取組の状況】緊急を要する撮像の要求について、手続きを簡素化し、迅速な対応を図ることができるよう、関係省庁と調整中。

## 加工画像の提供

【ニーズ要旨】公開可能あるいは政府部内で幅広く活用可能な加工画像を提供してほしい。

【取組の状況】特定秘密以外の機密性1(全部開示可能)、機密性2(取扱注意)、機密性3(一般秘)の画像の区分を設け、加工画像に係るルールの明確化を行うべく作成・提供の基準を検討中。

9月に、大規模災害時等における情報収集衛星画像に基づく加工処理画像の公開について考え方を公表し、同月の台風第18号による大雨において、加工処理画像をホームページで公表。



## 地理空間情報(GEOINT)の活用

【ニーズ要旨】道路や橋、施設、ランドマーク等の地理空間情報を付したデータの提供を希望する。また、各種地理空間情報データベースを整備の上、利用省庁が利用できるようにしてほしい。

【取組の状況】 政府部内で地理空間情報を有効に活用することを目的とし、その基盤となるプラットフォームの整備を進めるため、各種情報を融合・処理した地理空間情報(GEOINT)の基盤整備に着手。既存のシステムに所要の改修を行い、GEOINTの基盤としての環境整備を行うため、平成28年度概算要求に所要額を計上。

## AIS受信機の搭載及びAIS情報とレーダ画像と融合させた情報の配布

【ニーズ要旨】AIS(船舶自動識別装置)情報受信装置等の海洋領域の状況把握に寄与するセンサー等の搭載に関するニーズも視野に入れた検討をしてほしい。また、AIS情報とレーダ画像と融合させた情報の配布をお願いしたい。

【取組の状況】 現在、レーダ7号機にAIS装置を実証搭載することを検討中。



## ユーザー・ニーズを踏まえた取組の状況

### ユーザー・ニーズ調査の継続的な実施と運用への反映

【ニーズ要旨】継続的にフォローアップがなされ、利用省庁のニーズが適時適切に情報収集衛星の運用や開発に反映されていく仕組みを検討してほしい。

【取組の状況】広範な省庁に対して、多数の質問を行う調査は5年に1度程度を目処に実施することとし、個々のニーズについては、継続的なフォローアップを実施中。